

# さいたま記念病院だより

2023年冬号 No. 3 (12月版)



当院から情報をお伝えする場として“病院だより”を発行しています。  
年末・年始を迎えて慌ただしい毎日ですが、安全・安心を第一に診療を続けてまいります。



## 年末年始の診療について

通常診療：年末は12月29日（金）まで、年始は1月4日（木）より行います。

救急診療：ご来院前に、前もって電話でのご連絡・確認をお願いします。

## インフルエンザ予防接種の予約を開始しています

※診察当日も、空き状況によっては接種可能です。スタッフへお尋ねください。

窓口受付：9：00～11：30 / 13:00～16：00

電話予約：9：00～11：30 / 14:00～16：00

料 金

さいたま市高齢者・・・・・・・・・・1,600円（税込）

※さいたま市在住で65歳以上の方。※非課税対象の方はご確認ください。

一般の方・・・・・・・・・・4,400円（税込）

## 新しい診療科のご紹介 \*病院ブログに紹介文（詳細）を掲載しています。

### 形成外科 担当医師：山本直人（自治医科大学さいたま医療センター・教授）

形成外科の特徴の1つに“外見にこだわった治療”が挙げられます。傷あとを目立たなく治す、形態をできるだけきれいに仕上げる、などを目標に常に努力しています。  
当院では、皮膚腫瘍、顔面・手外傷、眼瞼下垂症、慢性皮膚潰瘍、四肢壊疽、陥入爪の治療にまずは力をいれたいと思います。（診察日：金曜日午前）

### 頭痛外来 担当医師：富田愛美（内科・常勤医）（診察日：水曜日午前）

対象は、いわゆる慢性頭痛（片頭痛、群発頭痛、緊張型頭痛）のことで、他に原因となる疾患がなく長く付き合っていくような頭痛です。患者さんが、ご自分の頭痛をよく知り、うまく付き合っていくためのお手伝いをします。  
片頭痛に限らず、肩こりやストレスからくる緊張型頭痛にも対応致します。

## 救急疾患への対応に関して

救急に対しては24時間対応しています（二次救急指定）。特に、当院かかりつけの方は、病状に変化があった場合には曜日（外来日）や時間に関わらず、早めにご相談下さい。

《診療科のご紹介》 \* 医師名は常勤です。診察日は外来担当表で確認ください。

### 整形外科 診察日：月～土

脊椎外科医（首や腰）と人工関節医（膝・股関節）の二人常勤で、外傷や骨折、腰痛、坐骨神経痛、関節痛、骨粗鬆症等の診療をしています。脊椎では、脊椎内視鏡下手術・技術認定医（3種）を持つ埼玉県内で唯一の常勤医師が対応致します。可能な限りの低侵襲手術（傷口が8mm）と短期入院を目指しています。疼痛の強い圧迫骨折の保存的入院も積極的に受け入れています。人工関節では、都内トップレベルの大学病院で腕をふるってきた知識・技術を有する医師が対応しています。 担当医師：油井充、黒田洋祐

### 糖尿病内科 診察日：月～金

糖尿病はインスリン作用不足で血糖値が上昇する病気です。無症状のこともあります。怖いのは合併症の進行(網膜症による失明、腎障害による血液透析、脳梗塞・心筋梗塞・足壊疽など)です。このような糖尿病の合併症の予防・進行防止に対して効果的な治療を行う目的に、当院では糖尿病の教育や管理入院を実施しており、投薬、食事指導、運動療法を強化しています。個々の患者さん個々の状況に適したオーダーメイド的な血糖管理を致します。入院中に糖尿病の合併症の精査や全身の状態も調べます。 糖尿病専門医：浅見美穂、渡邊秀平

### 消化器内科 診察日：月・金

消化管（食道、胃、十二指腸、小腸、大腸）、肝臓、胆道、膵臓など、消化器全般の診療を行っています。各種の画像診断（腹部超音波検査、CT検査）や内視鏡検査を用いて、早期診断・治療の質の向上に努めています。 担当医師：草井孝志

### 循環器内科 診察日：月～金

心臓および血管疾患全般に対応しています。疾患としては、高血圧、心臓弁膜症、狭心症・心筋梗塞、不整脈、大動脈瘤、心不全などです。胸部痛や息切れ、下肢のむくみ、脈の乱れ、夜間の咳、疲れやすさなどの症状がある方は、早めの受診をお勧めします。また、急性心不全や呼吸不全による救急搬送にも対応しています。 循環器専門医：石川進

### 呼吸器内科 診察日：月～金

高齢社会を背景に増加している各種呼吸器疾患において、急性期および慢性期のいずれの診療にも対応しています。原因不明の慢性的な咳嗽や喀痰、細菌、新型コロナウイルスなどによる呼吸器感染症、気管支喘息や慢性閉塞性肺疾患（COPD）などの閉塞性肺疾患、間質性肺炎などのびまん性肺疾患、気胸や胸膜炎などの胸膜疾患、睡眠時無呼吸症候群などの治療を行っています。また、理学療法士や言語聴覚士による呼吸リハビリテーション、嚥下訓練等、多職種連携で身体機能を維持し、日常生活が送れるようサポートします。 呼吸器内科専門医：大島 一真

### 回復期リハビリテーション病棟

急性期治療後症状が安定した方に、在宅復帰をめざした集中的なリハビリを行なっています。また、運動のみでなく栄養指導・生活指導など、多面的のサポートによる再発予防を目指します。脳血管疾患、整形外科疾患、脊髄損傷、心臓・肺疾患などが対象です。 担当医師：張替慎也